

令和5年度 第3回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和5年9月27日(水)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20
岩見沢市コミュニティプラザ2F 会議室A
3. 出席者 審議委員総数 8名
出席委員数 6名

出席委員の氏名
 - ・岡 嘉彦
 - ・永沼 興子
 - ・仁志 正樹
 - ・畑 孝子
 - ・加藤 一美
 - ・後藤 さゆり
局側出席者
 - ・阿部 啓吉(代表取締役)
 - ・松井 宙夢(スタッフ)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」についての審議
5. 議事の概要(放送日9/8～9/12)
 - (1) 局制作番組について
「金なま!!ナイト倶楽部」
 - (2) 市民制作番組について
「モコとスーのアジアンパラダイス」

6. 審議内容

(1) 「局制作番組」について

「金なま!!ナイト倶楽部」

毎週金曜日の17:40～放送中の番組。18:00～はゲストインコーナーを設け、様々な分野から毎週ゲストを迎えてお話をお聞きしている。

① 事前意見回答報告

岡委員長

9月8日（金）放送のについて

「3人の取り組みの状況が明るく聞くことが出来ました。交響詩岩見沢は良かった。岩見沢の歴史とか教育大の歴史などの話があれば良かったと思います。」

永沼委員

9月8日（金）放送のについて

「開庁140年、市制施行80周年、教育大学岩見沢校100周年に携わっている3人の女性の方が明るく話されている事に好感が持てました。値上げ、買い控えたもの、女性は洋服と言っていましたが、食費を減らすことは出来ないので私も同感です。これからの時期、灯油代が気になります。全体的に楽しく聞くことが出来ました。」

仁志委員

9月8日（金）の放送について

「今回も、聞き慣れた声の流れて来ました。改めて、「安定感と安心感」は大変貴重なもの感じる時間でもありました。災害時の非常事態時の「情報共有伝達手段」の役割を担う「FMはまなす」は、更に大切な役割と再認識致しました。今回の番組、開庁140年、市政施行80周年の記念行事の解説と、岩見沢を深く知る解説は解り易く、交響詩岩見沢の聞く機会はすれ程無く、正直初め

て聴く様に思えました。序章～3章の大作に驚きました。大変勉強になりました。今後も市内の行事を含め楽しく学べる、聞きたい番組の一つです。」

後藤委員

9月12日（金）放送について

「翌日の遊園地の花火大会の話題がありました。タマホームが開催するのは九州福岡繋がりと聞き、なぜだろうと思っていたので興味をもてました。」

② 審議

岡委員長

「では、審議を始めます。大学生も入って女性3人で明るく楽しく出来たのではないのでしょうか。」

スタッフ松井

「今回は若い担当者でした。第2週は市の広報から取り上げています。」

岡委員長

「歴史とかが無かったのが残念でした。」

仁志委員

「若い方達なのでそこまで望めないかなとも思いました。」

岡委員長

「良い番組だと思います。では次に進みます。」

(2) 「市民制作番組」について

「モコとスーのアジアンパラダイス」

近年人気上昇中の中国（韓国含む）のエンターテインメント情報番組。

① 事前意見回答報告

岡委員長

9月12日（火）の放送について

「韓国ドラマに興味のある方には楽しい番組なのでしよう。」

永沼委員

9月12日（火）の放送について

「韓国ドラマにハマっている人がいるとは聞いていましたが、ここまでドハマりしている人がいてFMであらすじを話すのには驚きです。」

仁志委員

9月12日（火）の放送について

「韓国宮廷ドラマ「チャングム」に心奪われ、イ・ヨンエさんの「親切なクムジャサン」を映画で衝撃を受けた事を鮮明に覚えています。沢山の韓国ドラマが放送されて「冬のソナタ」、「ホテルアー」等良く見ていました。「ハ・ジウオン主演」のドラマが何故か、「ファンジニ」が心と頭に残る番組です。ドラマの根底に流れる「チャレンジ精神と変わらぬ信念」に大変、感銘を覚えました。今回番組の、好きなジャンルは違いますが、以前のように隣国「韓国・中国」との、文化の違いを理解し合い楽しめる交流が進むことを願います。数年、娘達は、BTSなどを通じて「徴兵制等」も改めて国の違いを感じたと話していました。楽しそうな会話は、聞いていて楽しくなります！一つだけ、番組の中で、音声が時々聞き辛いと感じました。」

畑委員

9月12日（火）の放送について

「とても特徴のあるネーミングとタイトルなのですが、モコとスーさんの個性が見えて来ないので、番組の内容も聞き入っている間に、エンディングを迎えてしまったような印象でした。」

加藤委員

9月12日（火）の放送について

「今回、初めて拝聴いたしました。12日の回は、韓流ドラマについて熱く語っていましたが、好きな方には刺さる番組なのかもしれません。モコさんとスーさんは楽しそうに話しているのは好感が持てました。どの番組もそうですが、コンセプトをしっかり持ちリスナーの何を届け発信したいかを企画会議等で話し合い番組を作成していただけたら、FMはまなすさんの視聴者が増えるのではないかと、この番組を聴きながら感じてしまいました。」

② 審議

岡委員長

「中国、韓国だけの番組についての放送ですか？」

スタッフ松井

「同じ趣味を持った方です。」

岡委員長

「好きな方には関心があると思います。」

畑委員

「ラジオは顔が見えないので想像するしかなく、モコとスーさんの人物像が見えなくて内容が入ってこなかった。」

加藤委員

「皆が知っているドラマを取り上げた方が良かったと思います。」

スタッフ松井

「初回は知っているドラマから入っていると思います。」

加藤委員

「もう少し分かりやすいものを取り上げてくれたらいい

と思います。」

仁志委員

「聴きづらいと思いました。」

スタッフ松井

「音楽をかけながらのトークだったので、聴きづらかった
かもしれません。指導していきたいと思います。」

岡委員長

「関心を持ってもらえる番組があるのも良いと思います。
畑委員の意見で、パーソナリティーの人物や個性が分かる
と言っていることが頭に入りやすいと思いました。自分と
いう物をリスナーに伝える事、自分を出すことが大事だと
感じました。他に意見が無ければ終了します。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

(1) 局制作番組

「昼生放送」

事前準備の徹底を指導した。

(2) 市民制作番組

「ザワちゃんねる」

放送内容の事前確認を行うと共に良い番組作りをお願いした。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

公表方法

自社放送、ホームページ、局内設置議事録

公表内容

委員の主な意見

公表年月日

令和5年10月15日

10. その他参考事項

特にありませんでした。